

令和6年度第3回大口町子ども・子育て会議 議事録

日時：令和6年11月7日（木）13時30分～15時10分

場所：大口町健康文化センター1階 多目的室

次第	1. あいさつ 2. 協議事項（全体会） （1）「第1章 計画の策定にあたって」及び「第2章 大口町の子どもを取り巻く現状と課題」について （2）「第3章 計画の基本的な考え方」（基本理念と基本目標）について （3）「第5章 子ども・子育て支援事業計画—サービスの目標量と確保方策」について （4）「第4章 推進施策・事業について」（基本目標3：施策09～施策14） 3. 協議事項（分科会） ★第1分科会：第4章 推進施策・事業（基本目標1と基本目標4） ★第2分科会：第4章 推進施策・事業（基本目標2と基本目標5） 4. その他 ・第4回大口町子ども・子育て会議の開催について ・その他
欠席委員	（4名欠席）
資料	・ 次第 ・〔資料1〕第1章 計画策定の背景と目的、第2章 大口町の子どもを取り巻く現状と課題 ・〔資料2〕第3章 計画の基本的な考え方 ・〔資料3〕第5章 子ども・子育て支援事業計画 ・〔資料4〕第4章 推進施策・事業

議事録	
開会	
事務局	・令和6年度第3回大口町子ども・子育て会議を開催いたします。
1. あいさつ	
会長	・前回の子ども・子育て会議で実施した基本理念を考えるワークについて、文章でまとめられています。現行の基本理念のうち、副題として反映しているとの提案がされています。みなさんの忌憚ないご意見をお願いします。 ・また、基本目標にはたくさんの事業が示されています。検討していくなかで、次の2つのことを念頭に置いて議論できればと思います。 ・1つ目は、こども目線で、こどものためとなる事業が実施されているのかを考えること。こどもの意見尊重が大切であることを踏まえて、こどもがどう感じるものなのかを考えられたらよいと思います。 ・2つ目は、こどもに関する総合的な計画であることを念頭に置くこと。こどもに関する事業がたくさんあり、様々な部署にわたって展開されていることが分かります。個々の事業としてはもちろん、総合的に考えたときに、一人も取り残されていないか、支援が薄くなっている部分がないか、という視点でも考えられたらと思います。範囲が重なっている事業についても、重層的支援と捉えるか、効率を優先するか、重層的支援の観点からも議論できるとよいです。 ・忌憚ないご意見、感じたこと等いただきますようお願いいたします。
2. 協議事項（全体会） 協議事項（1）（2）について →事務局より、〔資料1〕に基づき第1章 計画策定の目的と背景、第2章大口町の子どもを取り巻く現状と課題 を説明 →事務局より、〔資料2〕に基づき第3章計画の基本的な考え方 を説明	
会長	・事務局より提示された基本理念や基本目標の体系について、何かご意見や感想はありますか。
副会長	・基本理念について、最初に見たときに「尊厳感」という言葉に目を引いて、印象にも残りました。 ・主題があって、副題が変わっていくという案についても、時代や社会の流れを表すことができるのでよいと思いました。
委員	・日頃からこどもを尊く感じているため、「尊厳感」という言葉はよいと思いました。 ・また、副題がある方が伝えやすいことが分かりやすくなってよいと思います。
委員	・最近、こどもの尊厳をどれだけ考えるのがよいかを考えさせられる出来事がありました。「尊厳」について言及した内容を含めることができるとよいと思いました。
事務局	・「尊厳」と直接的には表現していませんが、想いは含めています。

委員	・もう一点。たとえば、施策 20 の「障がいや発達に遅れのあるこども」という言葉に差別的印象を受ける場合もあるのではないのでしょうか。よい言葉はないかと感じています。
委員	・最近「発達特性」という言葉を使うことがあります。ただ、基本理念の説明としては伝わりづらいかもしれません。 ・施策 20 については、「障がいや発達に遅れのあるこどもと親」と「親」という言葉を追加してはいかがでしょうか。
事務局	・本来の言葉の意味合いが変わると、オブラートに包むだけの言葉になってしまい誤解を与えてしまわないか、考慮する必要があります。委員のみなさんや事務局のみなさんの見解をうかがえたらと思います。
委員	・文字で見たときに意味がぼやけてしまわないかも大切な視点で、悩むところです。
事務局	・行政的には、「障がいや発達に遅れのあるこども」とすることでオブラートに包んでいる表現ではあります。
会長	・「発達に遅れのある」という表現をされて、ショックを受ける保護者の方がいらっしゃると思います。 ・ただ、こどもの尊厳を無視しているわけではないので、支援したいという姿勢が伝わればよいのではないのでしょうか。
事務局	・計画では親と対峙するわけではないため、ある程度配慮できた言葉に留めるかたちでよいと思います。
会長	・施策 20 のタイトルに、「親」という文言も入れますか。
事務局	・内容的には保護者の方も含めた支援としていますが、タイトル自体も現在の案の時点で長いため、提示している通りでご理解いただきたいと思います。
委員	・「自殺」という言葉についても、「自死」という言葉を使ってもよいのではないのでしょうか。ただ、新しい言葉に敏感ではない人に伝わりづらいというデメリットもあります。
事務局	・法律や計画では「自殺」という言葉を使っています。施策名ではきつい印象を与える直接的な表現ではあると思いますが、大口町には自殺対策計画もあり、町として、自殺対策に取り組んでいくという姿勢を見せていくかたちでもよいのではないかと考えます。
会長	・対策における言葉として使う際には「自殺」でもよいと思います。 ・また、「尊厳感」という言葉について、説明文は事務局で考えられた言葉ですか？引用の部分があれば、大口町独自の説明部分とで、線引きをした表現ができるとよいと思います。
事務局	・引用しているところもあるので、書き方については検討し修正します。
会長	・その他意見はないようですので、協議事項（１）（２）については承認いただ

	けたということによろしいでしょうか。
委員全員	・異議なし
2. 協議事項（全体会） 協議事項（3）について →事務局より、〔資料3〕に基づき第5章 子ども・子育て支援事業計画—サービスの目標量と確保方策—を説明	
副会長	・P4「認定こども園」の検討中であることについて、計画案に載せている意図を教えてください。
事務局	・認定こども園の設置の話は挙がっており、計画がない状態では手続きが進められないため、載せています。
2. 協議事項（全体会） 協議事項（4）について →事務局より、〔資料4〕に基づき第4章 推進施策・事業について（基本目標3：施策09～施策14）を説明 3. 協議事項（分科会）について →事務局より、次回開催の分科会の流れを説明 * 3. 協議事項（分科会）については、時間の都合上次回開催とした。	
会長	・P23の施策10について、特に困っていなくても利用できる事業が並んでいるという解釈でよかったでしょうか。
事務局	・子育てしている方が交流してもらうことを目的とした事業を並べています。対象者を限定しておらず、自由に交流したり、相談できたりする場所として提供します。
会長	・事業が多くあるが、それぞれ狙いが分かれている事業ということでしょうか。
事務局	・子育てにおけるいろいろな場面を想定して支援する事業を並べています。
副会長	・親子ふれあい広場は、保護者がリラックスできる場所で、児童センターで実施している事業は、親子そろって一緒に活動できる場所、という違いがあると理解しています。
事務局	・加えて、実施団体が異なるという違いもあります。 ・ちなみに、P50「たんぽぽ教室、たんぽぽ広場」は、発達に心配のあるこどもの親子通園のことを指しています。 ・また、0～2歳児も保育園に通うようになり、未就園児の子育て事業への参加は少なくなってきました。回数を制限している現状もありますが、必要が全くないわけではなく、子育ての気晴らしができる大事な事業と捉えて進めています。
会長	・P30「幼保連携の推進と保育園の効率的な運営」について、「療育支援連絡会」と出てきますが、連携は療育に限って実施しているのでしょうか。
事務局	・連携のうちのひとつとして載せています。就園先が保育園だけではなく、幼稚園も選択肢に増えてきている状況で、療育も考えていくことが質の高い保育・

	教育につながると考えます。
会長	・施策名には「療育」という言葉がなかったので気になりました。強く取り上げていく、という理解でよろしいでしょうか。
事務局	・強く取り上げているわけではありませんが、療育を担う部分が大きくなっていることから、その視点を持った方が勉強しやすいと感じています。
会長	・療育のこと以外も話題にあがりますか。
事務局	・療育以外の話題を設定していません。
会長	・療育支援連絡会以外の集まりはありますか。
事務局	・幼稚園の先生との連携はあります。おおぐちっ子まつりでは、保育園と連携してこどもたちの作品展示をしています。 ・学びの場は療育に関してのみになります。 ・体験入学を実施するなど、園と小学校の連携もとっています。
会長	・基本目標3について、ご了承いただけたということでしょうか。
委員全員	・異議なし
4. その他 →事務局より、今後のスケジュールを説明	
事務局	・第4回大口町子ども・子育て会議は、来週11月14日（木）13時30分より開催します。 ・また、事前に送付した資料4について、修正箇所があるため、次回の分科会では本日配布する資料を参照して議論していただければと思います。 ・令和6年度第3回大口町子ども・子育て会議を閉会いたします。

以上